

第119期 近況報告

2019.4.1 ▶ 2019.9.30



富士急行株式会社

証券コード：9010



関東最大級600万球の中で味わう
体験型イルミネーション

さがみ湖イルミリオン

2019.11.2 (Sat)~2020.4.5 (Sun)

CONTENTS

■ ごあいさつ	1
■ FUJI-Q NEWS	2
■ 事業別概況	6
■ 連結・単独財務諸表	8
■ 会社概況／株式情報	10
■ 単元未満株式の買取・買増制度のご案内	11
■ 株主優待のご案内	12



株主の皆様には、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当第2四半期におけるわが国経済は、企業収益や雇用、所得環境の改善が続くなか、緩やかな回復基調で推移したものの、米中貿易摩擦の激化や中東情勢の緊迫化などによる海外経済不安の高まりにより、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループは、運輸、不動産、レジャー・サービス、その他の各事業にわたり、積極的な営業活動と経営の効率化に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期の営業収益は298億28百万円（前年同期比2.7%増）、営業利益は47億45百万円（同8.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は29億28百万円（同74.1%増）となりました。

各事業の具体的な取り組みは、6ページ以降に記載しておりますので、ご高覧くださいますようお願い申し上げます。

当社グループは引き続き、第五次中期経営計画の目標達成に向けて、一層営業活動を推進し、企業価値の向上を目指してまいります。また、「富士を世界に拓く」という創業精神のもと、オリジナリティの高い商品やサービスを創り出し、国内外のお客様に提供してまいります。さらに、地域への貢献、自然環境への配慮など企業の社会的責任を果たし、お客様に「夢・喜び・やすらぎ・快適・感動」を提供するアメニティビジネスのリーディングカンパニーを目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

2019年11月
代表取締役社長 堀内 光一郎

従来の遊園地の枠を超えた世界一のアミューズメントシティへ！

「NARUTO×BORUTO 富士 木ノ葉隠れの里」

OPEN



©岸本斉史 スコット／集英社・テレビ東京・ぴえろ

富士山観光の新スポットとして

原作コミックス全世界累計発行部数2億5,000万部以上を誇る大人気忍者アニメ「NARUTO-ナルト-」と、主人公・うずまきナルトの息子ボルトの活躍を描いたアニメ「BORUTO-ボルト- NARUTO NEXT GENERATIONS」のテーマエリア「NARUTO×BORUTO 富士 木ノ葉隠れの里」を開業いたしました。ナルトやボルトが暮らす「木ノ葉隠れの里」をイメージしたこのテーマエリアには、3Dシューティングライド「科学忍具道場」を中心に、ミュージアムや写真館など6施設が軒を連ねます。また、アトラクション出口に併設するショップでは、富士山をバックにナルトの他、第七班のメンバーが談笑する姿が描かれたオリジナルビジュアルの商品など、ここでしか手に入らない品々を多数取り揃えております。

さらに本施設の開業に合わせて、富士急ハイランド隣接のオフィシャルホテル・ハイランドリゾート ホテル&スパには、特別和室「忍ノ間-ジャパニーズ ニンジャ 스위트ルーム NARUTO-」が登場する他、富士急行線や中央高速バスにおいても、ナルトやボルトをはじめたくさんのキャラクター達が車体に描かれたオリジナルデザインの電車やバスの運行を開始するなど、国内外のお客様に幅広くお楽しみいただける盛りだくさんの内容となっております。

子どもたちが“自由”に“思いっきり”遊べる！

空中アスレチック「ハッスル スパイダー」



「ハッスル スパイダー」は、カラフルな鉄柱間に張られたネット上の20種類のアクティビティを“自由”に“思いっきり”楽しめる空中アスレチックです。空高く広がる約2000㎡の空間には、ジップラインで滑空を楽しむ「スカイジップ」やクモの巣のように張られたロープをよじ登る「スパイダーズネット」などの全20種類のアクティビティがあります。また、全コースがセーフティネットに囲まれているので、落ちる心配もありません。ハーネスをつけずに“安全”に空中遊びが体験できます。さらに、トランポリンのような2か所のネット広場を分岐点にアスレチックコースを選択できるので、子どもたちが自分だけの遊び方で自由に楽しむことができます。

3つの特徴

①ハーネスを着用しない

ルートはすべてネットに囲まれている為、ハーネスを装着する必要がなく、こどもでも気軽に安心してご利用いただけます。

②20種のさまざまなタイプの冒険アクティビティ

長さ約14mの「ジップライン」や蜘蛛の巣のように張られたロープを渡る「スパイダーズネット」など全20種類のアクティビティ。

③ネット広場を分岐点に道を選べる

分岐点としてトランポリンのように跳ねて遊べるネット広場を2ヶ所設置。利用者が進む方向を選択しながら自由に遊ぶことができます。

【施設概要】 ■定員 120人 ■所要時間 1周約20分 ■年齢制限 無し ※未就学児は、16歳以上の付き添いが必要



よりエンターテインメント性あふれるアトラクションバスへ

水陸両用バス「山中湖のカバ」全面リニューアル！



新たな2つの演出

- ① 新設シアタールームで、大迫力のプレショー映像を放映
- ② 小さいお子様でも学びながら観光を楽しめるよう、車内のシナリオを変更



<水陸両用バス「YAMANAKAKO NO KABA」概要>

■**運行日** 毎日運行（天候により運行中止となる場合あり） ■**料金**
大人2,300円、小人1,150円、幼児400円 ■**注意事項** 雨天決行。ただし、気象状況等により湖への入水ができない場合があります。

「山中湖のカバ(YAMANAKAKO NO KABA)」は、陸の上でも水の中でも走行が可能な水陸両用バスで、バスごと湖に入り、雄大な富士山を望む山中湖をクルージングするという非日常な体験ができます。

2011年に運航開始して以来、国内外の多くのお客様にご乗車いただきましたが、今後さらに多様化する幅広いニーズに応え、バスツアーの乗車前から降車まで多くのお客様が楽しめるよう、新たな演出を加え、「期待感」や「学び」、「ワクワク感」が感じられる、よりエンターテインメント性溢れるバスへと進化しました。

各事業周年を迎えました！

1 富士急行線開業90周年記念車両を運行開始！

富士急行線は1929年(昭和4年)6月19日に大月駅-富士吉田駅(現:富士山駅)間の23.3kmが開業しました。沿線にお住まいの方々のご愛顧とご理解、ご支援をいただきながら、地元に着した公共交通としてだけでなく、富士山エリア観光に訪れる方々など多くのお客様にご利用いただき、90周年を迎えました。

開業90周年を記念して運転開始した車両は、外観は市松柄とグラデーションの和モダンを基調とし、世界遺産「富士山」の雄大で優美な姿を金色で表現いたしました。内装も床やつり革など車内随所に木を使用。カーテンとモケット(シート布地)には富士山柄をあしらった、本車両のオリジナルデザインを使用しています。

さらに、車内には大型のキャリーケースを収納することのできる荷物棚を富士急行線では初めて設置。富士山エリア観光に訪れる方々のさらなる利便性向上を図っています。

今後も富士急行では、地域の皆様に愛される鉄道となるよう、沿線地域活性化に向けた様々な企画や取り組みを積極的に推進してまいります。



90周年記念車両 概要

1. 車両型式 6000系
2. 編成数 3両×1編成
3. 運行路線 富士急行線 大月～河口湖間
4. 運行開始 2019年6月22日(土)
5. 列車種別 主に普通列車
6. お問い合わせ 富士急行線 富士山駅
0555-22-7133

2 ～河口湖～富士山パノラマロープウェイ開業60周年記念イベントを多数開催！



「～河口湖～富士山パノラマロープウェイ」は、1959年(昭和34年)7月11日に営業を開始し、今年、開業60周年を迎えました。60周年記念イベントとしてミニ動物園の開園(期間限定)や山頂大流しそうめんを開催するなど、多くのお客様にお楽しみいただきました。また、山頂売店「たぬぎ茶屋」では、ロープウェイ開業60周年を記念したオリジナルグッズや新メニューを販売しております。

事業別概況

運輸事業

34%

鉄道事業では、長梅雨や天候不良の影響により観光客の減少はあったものの、富士急ハイランドで実施した野外コンサートに合わせ、コラボトレインやJR直通の臨時列車を運行し、利用促進に努めました。また、JR線直通特急「富士回遊」は、8月より平日1往復を増便し、外国人観光客の利便性向上による増収に努めました。

河口湖畔にある「富士山パノラマロープウェイ」では、外国人観光客の利用が個人・団体ともに好調に推移し、増収に寄与しました。また、利用人員の増加に対応するため、運行効率を見直し、ピーク時により多くのお客様を輸送できる体制を整え、輸送力増強に努めました。

乗合バス営業では、昨年大型車両を導入した「河口湖・西湖周遊バス」や富士山駅発着から河口湖駅発着への延伸と増便を行った「ふじっ湖号」が富士五湖エリアの輸送力強化や、増加する外国人観光客の利便性向上に寄与しました。また、ららぽーと沼津のオープンに先立ち、沼津地区の一部路線バスの経路変更を行い、ららぽーと沼津への乗入れを開始しました。

富士登山関連輸送については、7月の長雨やお盆期間中の台風の影響により、利用が伸び悩みました。

高速バス営業では、「新宿～富士五湖線」や「東京駅～河口湖線」等の各路線で運賃改定以降も利用客の増加傾向が継続し、増収となりました。

貸切バス営業では、乗務員採用強化による車両稼働率の改善を図り、収益の確保に努めました。

船舶事業では、河口湖遊覧船で、外国人観光客を中心にバスセット券の利用が伸び増収となりました。

以上の結果、運輸事業の営業収益は108億40百万円（前年同期比2.8%増）となり、営業利益は17億69百万円（同2.0%増）となりました。



ふじっ湖号

不動産事業

5%

不動産販売事業では、山中湖畔別荘地で大人の趣味やこだわりを実現できる「コンセプト・ヴィラ」の販売に加え、引き続き新築建築別荘「ScanDホーム山中湖」シリーズを基軸に販売展開するとともに、ゴルフ場やホテル

など当社グループ施設を活かした別荘地見学キャンペーンを実施し顧客の獲得に努めました。

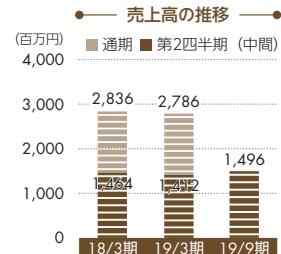
また、山中湖畔別荘地におけるCS向上として、例年実施しているオーナー向けゴルフコンペ、サロンコンサートなどの開催、別荘地循環オーナーズバスの運行等に加え、本年9月に新設したドッグランを用いた愛犬参加イベントを開催し、増加する愛犬家オーナーへのサービス向上に努めました。

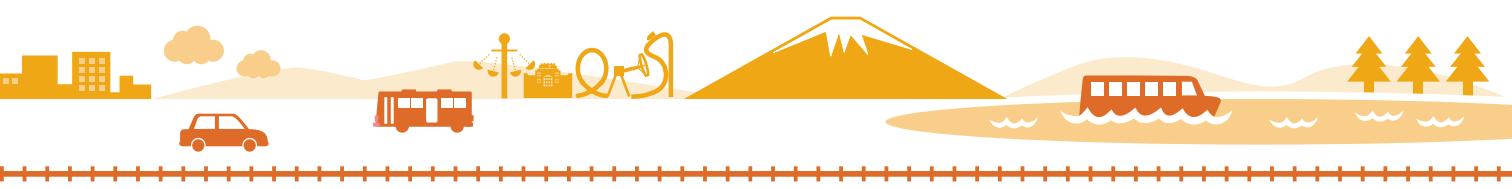
不動産賃貸事業につきましては、テナント誘致や施設の改装及び社有地の有効利用を積極的に行うなど安定的な収益の確保に努めました。

以上の結果、不動産事業の営業収益は14億96百万円（前年同期比5.9%増）となり、営業利益は3億31百万円（同1.5%減）となりました。



ScanDホーム山中湖シリーズ





レジャー・サービス事業

49%

遊園地事業では、「富士急ハイランド」において、昨年7月の入園無料化以降引き続き入園者数が増加するとともに、本年7月には、人気忍者アニメ「NARUTO-ナルト-」のテーマエリア「NARUTO×BORUTO 富士 木ノ葉隠れの里」を新規開業いたしました。また、人気スマホアプリゲーム「バンドリ！」とのコラボイベントや野外コンサート「サウンドコニファー229」を開催するなど更なる集客力アップによる増収に努めました。

「さがみ湖リゾート プレジャーフォレスト」では、7月に空中アスレチック「ハッスル スパイダー」をオープンし、ファミリー層からの好評を得たほか、人気アニメ「進撃の巨人」や「ポケットモンスター」とのコラボイベントをはじめ、週末の各種イベント開催などにより好調に推移しました。

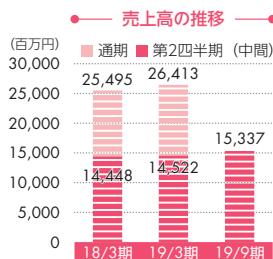
富士南麓の遊園地「Grinpa」では、本年4月に運営会社をアウトドア事業に強みを持つ株式会社ピカへ統合し、遊園地、キャンプ場、アクティビティなどが一体となった営業展開を図るなど、集客に努めました。

ホテル事業では、「ハイランドリゾート ホテル&スパ」において、富士急ハイランドの「NARUTO-ナルト-」テーマエリア開業にあわせ、「NARUTO-ナルト-」の世界を再現した特別スイートルーム「忍ノ間-ジャパニーズ ニンジャ スイートルーム NARUTO-」をオープンしたほか、引き続き外国人観光客の利用が好調に推移しました。「熱海シーサイドスパ&リゾート」では、食事メニューの見直しや食事付宿泊プランの販売強化により、喫食率及び客室稼働率が向上し、増収に寄与しました。

キャンプブランド「PICA」で展開するアウトドア事業では、7月に「PICAさがみ湖」において、新コテージ「トレーラーコテージTAKIBI」をオープンするなど、魅力的なアウトドアスタイルを提案する施設作りや、イベント開催により集客に努めました。

その他のレジャー・サービス事業につきましては、富士本栖湖リゾートでは12年目を迎えた「2019 富士桜まつり」を開催し、開花状況も好調で来場者数が前年を上回りました。また、「あだたら高原スキー場」では、ロープウェイから望む50万球の光の世界「あだたらイルミネーション」を開催するなど集客に努めました。

以上の結果、レジャー・サービス事業全体の営業収益は153億37百万円（前年同期比5.6%増）となり、営業利益は25億82百万円（同14.5%増）となりました。



さがみ湖リゾートプレジャーフォレスト「ハッスル スパイダー」

その他事業

12%

製造販売業においては、富士ミネラルウォーター株式会社において、海外輸出戦略の一環として、専門商社との関係を強化した結果、外航船舶への積込飲料を新規受注したことなどにより、一般ペットボトルの販売が好調に推移しましたが、非常用保存水の販売が減少しました。株式会社レゾナント・システムズでは、交通機器販売・システム販売が好調に推移しました。建設業は、富士急建設株式会社で公共工事の受注が減少しました。

以上の結果、その他事業の営業収益は39億49百万円（前年同期比9.8%減）となり、営業利益は76百万円（同23.9%増）となりました。



富士ミネラルウォーター



連結財務諸表



連結貸借対照表 (要旨)

単位：百万円

科 目	期 別	当第2四半期 連結会計期間 (2019年9月30日現在)	前連結会計年度 (2019年3月31日現在)
	(資産の部)		
流動資産		30,967	30,373
固定資産		73,357	73,481
有形固定資産		61,541	61,845
無形固定資産		2,734	2,611
投資その他の資産		9,081	9,024
繰延資産		45	47
資産合計		104,369	103,902
(負債の部)			
流動負債		19,378	19,914
固定負債		55,827	56,733
負債合計		75,206	76,648
(純資産の部)			
株主資本		28,148	26,066
その他の包括利益累計額		156	378
非支配株主持分		859	808
純資産合計		29,163	27,254
負債・純資産合計		104,369	103,902

連結損益計算書 (要旨)

単位：百万円

科 目	期 別	当第2四半期 連結累計期間 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)	前第2四半期 連結累計期間 (2018年4月1日から 2018年9月30日まで)
	営業収益		29,828
営業費		25,082	24,664
営業利益		4,745	4,365
営業外収益		152	147
営業外費用		301	310
経常利益		4,596	4,202
特別利益		297	139
特別損失		512	1,746
税金等調整前四半期 (中間) 純利益		4,381	2,595
法人税、住民税及び事業税		1,435	1,268
法人税等調整額		△38	△414
非支配株主に帰属する 四半期 (中間) 純利益		55	59
親会社株主に帰属する 四半期 (中間) 純利益		2,928	1,681

連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

単位：百万円

科 目	期 別	当第2四半期 連結累計期間 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)	前第2四半期 連結累計期間 (2018年4月1日から 2018年9月30日まで)
	営業活動によるキャッシュ・フロー		6,182
税金等調整前四半期 (中間) 純利益		4,381	2,595
減価償却費		3,362	3,275
その他損益等調整額		305	1,629
資産・負債の増減額		△423	942
小計		7,626	8,443
利息の支払額等		△1,444	△705
投資活動によるキャッシュ・フロー		△2,558	△2,759
有形固定資産の取得による支出		△2,942	△3,124
その他		384	364
財務活動によるキャッシュ・フロー		△3,057	△1,983
借入金を増減額		△1,225	△356
その他		△1,832	△1,627
現金及び現金同等物の増減額		566	2,993
現金及び現金同等物の期首残高		15,906	10,033
現金及び現金同等物の四半期 (中間期) 末残高		16,473	13,027

単独財務諸表

単独貸借対照表 (要旨)

単位：百万円

科 目	期 別	第119期第2四半期 (2019年9月30日現在)	第118期事業年度 (2019年3月31日現在)
	(資産の部)		
流動資産		25,255	25,024
固定資産		61,310	61,460
繰延資産		45	47
資産合計		86,610	86,532
(負債の部)			
流動負債		17,104	17,546
固定負債		49,803	50,593
負債合計		66,907	68,139
(純資産の部)			
株主資本		19,246	17,709
資本金		9,126	9,126
資本剰余金		3,438	3,438
利益剰余金		7,958	6,422
自己株式		△1,276	△1,278
評価・換算差額等		456	683
その他有価証券評価差額金		456	683
純資産合計		19,702	18,392
負債・純資産合計		86,610	86,532

単独損益計算書 (要旨)

単位：百万円

科 目	期 別	第119期 第2四半期 (累計) (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)	第118期 第2四半期 (累計) (2018年4月1日から 2018年9月30日まで)
	営業収益		16,587
営業費		13,557	13,209
営業利益		3,029	2,705
営業外収益		545	289
営業外費用		268	287
経常利益		3,306	2,707
特別利益		275	48
特別損失		344	1,673
税引前四半期 (中間) 純利益		3,237	1,082
法人税、住民税及び事業税		820	671
法人税等調整額		26	△443
四半期 (中間) 純利益		2,389	853

会社概況／株式情報

会社概要 (2019年9月30日現在)

- 商号 富士急行株式会社
FUJI KYUKO CO.,LTD.
- 所在地 本社：山梨県富士吉田市新西原五丁目2番1号
東京本社：東京都渋谷区初台一丁目55番7号
- 設立 大正15 (1926) 年9月18日
- 資本金 91億2,634万円
- 代表者 代表取締役社長 堀内 光一郎
- 主要事業 鉄道事業、自動車運送事業、土地建物の売買・貸借・媒介その他各種不動産事業、旅館業・遊園地その他各種観光事業等

役員 (2019年9月30日現在)

代表取締役社長	堀内 光一郎	常勤監査役	小林 正幸
専務取締役	福重 隆一	監査役	堀田 和力
専務取締役	廣瀬 昌訓	監査役	岡本 澤田
常務取締役	宇野 郁夫	執行役員	芦森 哲也
常務取締役	秋山 智	執行役員	榎田 裕治
取締役	尾崎 護	執行役員	山田 美之
取締役	佐藤 美樹	執行役員	道本 晃一
取締役	長岡 勤子	執行役員	天野 克宏
取締役	大原 慶	執行役員	上原 隆厚
取締役	鈴木 薫	執行役員	齊藤 隆憲
取締役	古屋 毅	執行役員	岩田 大昌
取締役	相川 三七男	執行役員	信國 謙司
取締役		執行役員	雨宮 正雄

株式の状況 (2019年9月30日現在)

■ 発行可能株式総数	165,847,500 株
■ 発行済株式の総数	54,884,738 株
■ 株主数	7,372 名

大株主 (2019年9月30日現在)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
公益財団法人堀内浩庵会	6,456	12.09
株式会社エフ・ジェイ	6,354	11.90
日本生命保険相互会社	5,316	9.96
富国生命保険相互会社	4,862	9.11
朝日生命保険相互会社	3,060	5.73
株式会社東京ドーム	1,526	2.86
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 スルガ銀行口 再信託受託者 資産管理サービス 信託銀行株式会社	1,277	2.39
日野自動車株式会社	1,253	2.35
株式会社山梨中央銀行	1,236	2.32
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社 (信託口)	1,223	2.29

- (注1) 当社は自己株式を1,499,802株保有しておりますが、上位10名の株主からは除外しております。
- (注2) 当社は取締役(社外取締役を除く。)に対する株式報酬制度「株式給付信託(BBT)」を導入しており、資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が当社株式14千株を保有しております。なお、資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が保有する当社株式については、自己株式に含めておりません。
- (注3) 持株比率は自己株式を控除して算出しております。
- (注4) 富国生命保険相互会社は、上記以外に当社の株式450千株を退職給付信託として信託設定しており、その議決権行使の指図権は富国生命保険相互会社が留保しております。なお、株主名簿上の名義は「日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(三井住友信託銀行再信託分・富国生命保険相互会社退職給付信託口)」であります。
- (注5) みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 スルガ銀行口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社の持株数1,277千株は、スルガ銀行株式会社が、みずほ信託銀行株式会社に委託した退職給付信託の信託財産であり、その議決権行使の指図権はスルガ銀行株式会社が留保しております。

連結子会社の状況 (2019年9月30日現在)

- ### 【運輸部門】
- 岳南電車(株)
 - 富士急行観光(株)
 - 富士急バス(株)
 - 富士急シティバス(株)
 - 富士急静岡バス(株)
 - (株)フジエクスプレス
 - 富士急湘南バス(株)
 - 富士急オートサービス(株)

- (株)静岡ホールディング
- 富士急静岡タクシー(株)
- 富士急山梨ハイヤー(株)
- (株)富士急マリリゾート

- ### 【レジャー・サービス部門】
- (株)富士急ハイランド
 - 相模湖リゾート(株)
 - ハイランドリゾート(株)

- (株)ホテル富士急
- 表富士観光(株)
- 富士急安達太良観光(株)
- 富士観光興業(株)
- 富士急トラベル(株)
- (株)ピカ

- ### 【不動産部門】
- (株)富士急リゾートアメニティ

- ### 【その他部門】
- (株)富士急百貨店
 - 富士急建設(株)
 - (株)レゾナント・システムズ
 - 富士ミネラルウォーター(株)
 - (株)富士急ビジネスサポート

単元未満株式の買取・買増制度のご案内

【単元未満株式の買取請求・買増請求について】

当社の単元株式数は100株ですので、100株未満の単元未満株式は市場で売ることができません。お持ちの単元未満株式を当社が買い取るか（買取請求）、もしくは1単元である100株とするために、当社から単元未満株式を買い増す（買増請求）ことができます。

【お手続きについて】

■ 証券会社に口座を開設されている株主様
 口座のある証券会社にお問い合わせください。
 ただし、株券電子化以前に株券が発行されていない単元未満株式（証券会社の口座に記録されているものを除きます）をお持ちであった場合には、株券電子化実施日時点で、単元未満株式は「特別口座」に記録されておりますので、下記の株主メモ記載の三菱UFJ信託銀行電話照会先にお問い合わせください。

■ 証券会社に口座を開設されていない株主様
 単元未満株式は「特別口座」に記録されておりますので、下記の株主メモ記載の三菱UFJ信託銀行電話照会先にお問い合わせください。

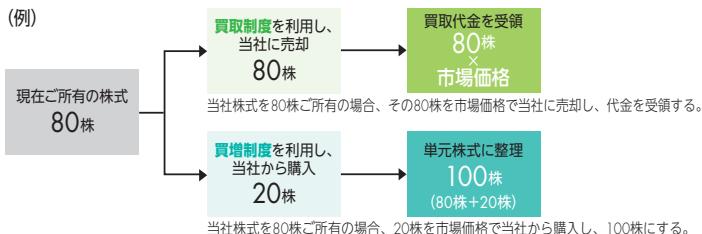
【単元未満株式の買取・買増制度の概要】

買取制度

ご所有の単元未満株式を当社に買取するよう請求できる制度です。

買増制度

ご所有の単元未満株式を1単元（100株）の株式にするために必要な数の株式を買増すことを当社に請求できる制度です。



株主メモ (2019年9月30日現在)

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 毎年6月
 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
 特別口座の口座管理機関
 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 東京都府中市日鋼町1-1
 Tel.0120-232-711 (通話料無料)
 郵送先：〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 上場金融商品取引所 東京証券取引所
 公告方法 電子公告により行う
 ※ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。

ご注意

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株主優待のご案内

電車・バス・観光施設 共通優待券



- 電車全線乗車 (1枚につき片道1名乗車)
- バス全線乗車 (1枚につき片道1名乗車)
- 富士急ハイランド
(2枚につき乗物1回券又はスケート滑走券枚、5枚につきフリーパス枚と引換)
- ぐりんぱ
(1枚につき1名入園、5枚につきワンデューボン1枚と引換)
- さがみ湖リゾート プレジャーフォレスト
(1枚につき1名入園、5枚につきフリーパス1枚と引換)
- 忍野 しのびの里 (2枚につき1名入園)
- フジヤマ スノーリゾート イエティ
(5枚につき1日1名入場券1枚と引換)
- あだたら高原リゾート
(5枚につきリフト1回券又はロープウェイ往復券1枚と引換)
- PICA初島 (1枚につき1名入園)
- ～河口湖～ 富士山パノラマロープウェイ
(1枚につき1名乗車 (往復))
- 河口湖遊覧船・山中湖遊覧船・本栖湖遊覧船
(1枚につき1名乗船)
- 初島航路 (2枚につき1名乗船 (往復))
- フジヤマミュージアム (1枚につき1名入館)
- ふじやま温泉
(2枚につき大人1名入館、1枚につき小人1名入館)
- さがみ湖温泉 うるり
(2枚につき大人1名入館、1枚につき小人1名入館)
- あだたら山 奥岳の湯 (1枚につき1名入館)

フリーパス引換券



- 遊園地フリーパス
富士急ハイランド
ぐりんぱ
さがみ湖リゾート プレジャーフォレスト
- スキー場一日券
フジヤマ スノーリゾート イエティ
あだたら高原スキー場

高速バス乗車券



高速バス乗車券

※高速バスご利用について
高速バス乗車券は
「富士五湖～新宿線」
「富士山五合目～新宿線」
「甲府～新宿線」
「富士五湖～東京線」
「河口湖～渋谷線」
「富士宮～東京線」
「富士～東京線」
「沼津～新宿・渋谷線」
「三島～新宿・渋谷線」
の富士急便に限りご利用いただけます。

電車・バス全線 優待パス



電車・バス全線優待パス
(表示された持参人1名)

ご優待の内容

枚数

17,500 株以上

40 枚

6 枚

4 枚

1 枚

10,000 株以上

40 枚

5 枚

4 枚

5,000 株以上

25 枚

4 枚

2 枚

2,500 株以上

15 枚

3 枚

1 枚

1,500 株以上

10 枚

2 枚

500 株以上

10 枚

1 枚

100 株以上

5 枚

長期保有特別優待券*



「ハイランドリゾート ホテル&スパ」
「ホテルマウント富士」の指定する
ツインルーム室料100%または
ホテル内レストラン利用料30%
割引券
(3年に1度の発行となります。)

3枚

2枚

2枚

施設割引券

ご優待の内容

枚数

ハイランドリゾート ホテル&スパ	1枚につき1室室料20% 又は自社企画宿泊商品10% 割引(キャラクター ルームは除く)	2枚
ホテルマウント富士	20%割引(1枚につき4 名まで)	
ホテルマウント富士 プール割引券	20%割引(1枚につき4 名まで)	2枚
富士山ステーション ホテル	1枚につき1室室料20% 割引	
富士宮富士急ホテル	1枚につき1室室料20% 割引	5枚
キャビン&ラウンジ ハイランドステーション イン	レストラン・バー10%割 引(1枚につき4名ま で)、「ホテルマウント 富士」では、食事付入浴10% 割引(1枚につき4名 まで)として利用可。	
富士急グループホテル 飲食割引券	富士ゴルフコース特別プ ラン [キャディ・昼食券] から1,000円割引(1枚 につき4名まで)	1枚
富士ゴルフコース	平日:メンバー料金 土休日・特定日:10,000円 (1枚につき4名まで)	
大富士ゴルフ場	入館料 平日大人1,000 円 小人500円 土休日 大人1,300円 小 人650円 (1枚につき4名 まで)	2枚
ふじやま温泉	所定料金より150円割引 (1枚につき4名まで)	
さがみ湖温泉 うるり	入館料 平日、土休日と も大人500円 小人300 円 (1枚につき4名まで)	2枚
あだたら山 奥岳の湯	食事処「雪月風花」5%割 引(1枚につき4名まで)	
忍野 しのびの里	コテージ1棟10%割引、 レストラン「FUJIYAMA KITCHEN」5%割引	1枚
PICA山中湖	1枚につき1泊1室10%割 引	
PICA富士吉田・PICA富 士西湖・PICA富士ぐりん ぼ・PICAさがみ湖・PICA 表富士・PICA Fujiyama	1枚につき20%割引(1 ケース以上)	2枚
富士ミネラルウォーター	1枚につき20%割引(1 ケース以上)	
富士急トラベル	パッケージ旅行代金の5% 割引(1枚につき4名まで)	1枚
富士急オートサービス	車検・点検・整備 工賃 10%割引	

● 株主優待券の発行時期及び有効期間

当社の株主優待は毎年3月31日及び9月30日現在で100株以上ご所有の、株主様のご所有株式数に応じてそれぞれ5月下旬、11月下旬に発行いたします。

	発行時期	有効期間
3月31日現在の株主様	5月末	11月30日まで
9月30日現在の株主様	11月末	翌年5月31日まで

注) 長期保有特別優待券の有効期間に限り、「1年間」といたします。

● 長期保有特別優待券について*

■ 長期保有特別優待券は過去3年間(7回) すべての基準日(3月31日、9月30日)の株主名簿において、対象となる株式数以上(※)を継続して保有し、かつ株主番号が継続して同一である株主様に対し、過去3年間の基準日に保有していた最小株式数に応じて**3年経過ごと**に発行しております。**(3年に1度の発行となります。)**

※基準株式数については、2017年10月1日付で株式併合(2株を1株に併合)を実施したため、次のとおり取り扱います。
5,000株以上とあるのは2017年9月30日以前の基準日で10,000株以上、
17,500株以上とあるのは2017年9月30日以前の基準日で35,000株以上といたします。

相続による名義人の変更があった場合、また、継続保有されている株主様であっても基準日現在において、何らかの理由で同一の株主名簿上に対象株式数を保有していない場合は対象となりませんのでご注意ください。

■ 長期保有特別優待券は年末年始、ゴールデンウィーク、夏期ハイシーズン等ホテルが定めた日のご宿泊にはご利用いただけません。またレストラン利用料の割引額の上限は3万円といたします。その他、ご利用方法については優待券の裏面をご覧ください。



富士急行株式会社

本社：山梨県富士吉田市新西原五丁目2番1号
東京本社：東京都渋谷区初台一丁目55番7号

<https://www.fujikyū.co.jp/>



この冊子は環境保全のため、植物油インキとFSC® 認証紙を使用しています。
見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。